



2023年11月17日

各位

会社名 ポート株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 春日博文
(コード番号：7047 東証グロース・福証Q-Board)
問い合わせ先 常務執行役員兼 辻本拓
財務 IR 部長
TEL. 03-5937-6466

2024年3月期第2四半期 決算説明会 Q&A

2023年11月13日(月)に、ポート株式会社(代表取締役社長 CEO 春日博文、所在地：東京都新宿区、以下：当社)の2024年3月期第2四半期 決算説明会を行いました。

ご出席の皆様から頂いた主なご質問に対する回答をまとめてレポートいたします。なお、理解促進のために一部内容の加筆修正を行っております。

1. 業績について

Q. 計画対比進捗と業績予想の修正の可能性について教えてください。

A. 第2四半期までの進捗は非常に好調に推移し、第3四半期以降も大きなリスクが顕在しているわけではなく安定的に推移しております。

一方で、当社のビジネスの特性上、特に人材支援サービス・エネルギー領域・ファイナンス領域が下期偏重型で下半期に大きく業績が依存しております。需要期である下半期については、状況を見極めつつ、エネルギー領域においては冬場のJEPXの動向を注視する必要があると考えております。尚且つ、ファイナンス領域においては、当社の獲得件数が非常にハイスピードであることから、事業者の予算消化スピードが早いことが想定されておりますので、下半期の各事業者の予算状況は注視が必要だと考えております。それらを踏まえ下半期全体の見通しを立てるべきだと考えております。

Q. 中期経営計画ガイダンスについて、売上収益3カ年 CAGR30%、EBITDA 3カ年 CAGR25%を目指すとされていますが、具体的にどの事業がどの程度、成長する見込みですか。

A. 全体での売上収益成長率がCAGR30%ですので、基本的には各事業同じ目線感での成長を目指しております。そのうえで、人材とエネルギーについては、オーガニック成長に加えてロールアップ型M&Aを積極的に志向していきますため、理想としては中期経営計画期間中でそれぞれの事業で売上収益100億円を突破するところまでもっていけると非常に良いと考えております。

2. 成長戦略について

Q. 中期経営計画で掲げる成長戦略の進捗と M&A の進捗を教えてください。M&A のパイプラインの質・量に変化はありますか。

- A. 成長戦略は主に 3 点ございます。1 点目がオーガニック成長、2 点目がストック収益の成長、3 点目が M&A および新規事業によるインオーガニックの成長です。1 点目については、人材支援サービスとファイナンス領域がオーガニック成長重視で、この 2 事業がそれぞれ当第 2 四半期において売上収益の成長率が +50% 以上だったことからオーガニック成長による進捗は順調だと捉えております。
- 2 点目のストック収益については、将来収益を更に重視し、積み上げて参りたいと考えております。
- 3 点目の M&A については、パイプラインが非常に増えており、現在は人材とエネルギーのロールアップ型 M&A の優先度を高めている状況です。特にエネルギー領域については業務提携や資本提携についても様々な企業様とお話をさせていただいております。中には、現時点では M&A には至っていないものもまずは業務提携からスタートし事業を展開していくことによって、当第 2 四半期の増収率にも貢献しているケースも出てきております。

3. 人事政策について

Q. 業容拡大に伴う中・長期的な人事政策の策定状況を教えてください。

- A. 当社のビジネスモデルは Web マーケティングを中心にユーザーを集客し、そこから成約支援組織を通じてクライアントの成約を支援するビジネスですので、業績を拡大させるにあたり、組織の拡大は必須だと考えております。当然、テクノロジーを導入した生産性向上や仕組化も重要だとは考えておりますが、社員にとって長期的にこの会社で人生を過ごすことがポジティブにであるかどうかは、重要な点だと考えております。また、社員の平均年齢も 28 歳と比較的若い社員が多く集まっておりますので、長期的に働き続けられる会社であるか等、社員からのヒアリングはもちろん経営陣も非常に注力しております。

Q. 現在の従業員数、今後の採用計画について教えてください。新卒を中心とした増員だと思いますが、新卒採用の進捗を教えてください。

- A. 従業員数は 2023 年 9 月末時点で連結で約 480 名です。今後の M&A による一時的な変化を除き、全体の約 20% 程度での純増で採用を進めていきたいと考えております。
- 中途採用も多く実施してはおりますが、今期新卒採用は 80 名の採用計画に対し 6,000~7,000 名のエントリーをいただいております非常に高い倍率での採用が進んでいる状況です。

4. 人材支援サービスについて

Q. 例年、第 2 四半期の人材支援サービスの成約社数が多い理由を教えてください。

- A. 人材支援サービスのうち人材紹介の需要期は第 2 四半期となります。求職者が 1 名でも成約に至った場合に成約社数にカウントされ、その場合におけるインパクトが大きくなるため、人材紹介の売上比率が高まるほど、成約社数は増加する傾向にあるため、人材支援サービス全体の成約社数が最も第 2 四半期が大きくなる傾向にあります。

5. 販促支援サービス エネルギー領域について

Q. Five Line 社の連結の寄与はどの程度ですか。

- A. Five Line 社の 2022 年 3 月期の実績は通期で約 19 億円程度（※）でございます。季節性として、第 1 四半期と第 4 四半期に多少業績が大きくなりますので、当第 2 四半期においては、想定通りの実績で寄与したと考えております。

（※ 2023 年 5 月 12 日付公表の「[株式会社 Five Line の株式取得（連結子会社化）及び第三者割当による自己株式処分並びに資金の借入に関するお知らせ](#)」）

Q. エネルギー領域において、競争優位性を高める取り組みは行っていますか。

- A. エネルギー領域に限らず当社のようにリアルな営業をする成約支援組織と、Web マーケティングによってユーザーを集客する、いわゆるデータマネジメント型のビジネスが共存する事業組織を運営している会社はあまり存在しないと捉えております。そのため、Web 上でのマーケティング活動が強く、且つその後のクライアントの成約まで結びつけることができる組織を持ち、それらを磨き上げていくことは、非常に強い競争優位性になると考えております。強固な成約支援組織の構築で結果的に成約率が向上し、それによって前工程である Web マーケティングにかけられるマーケティングコストが大きく増加させられることで成約総数を最大化していくことができるため、ここ数年はいかにテクノロジー×リアルで参入障壁を高められるかが重要だと考えております。

Q. エネルギー領域でストック化を進めておりますが、解約率に変化はありますか。その状況も開示いただきたいです。

- A. エネルギー領域でのストック収益化は、解約率と使用量が想定よりも悪化した場合、総収益が落ちる可能性がございますので非常に注視が必要だと考えております。ただし、商材ごとに解約率が大きく異なるため、一概に解約率何%というような開示の仕方は難しい状況ではございます。取り組みをはじめてまだ間もないことからまだまだストック収益が減少するという局面には陥らないかと思いますが、現時点では、解約率・使用量について想定通りと認識しております。

6. 財務方針、資本政策について

Q. 公募増資後の株価の下落に対しての考え方、今後の株価対策について教えてください。

- A. 公募増資のタイミングで希薄化率以上の下落となったことに対し、経営陣として株価対策が必須であることを前提に捉えております。そのうえで今後も緩めることなく積極的に IR 活動を実施していきたいと考えております。

7. その他

Q. 機関投資家からの注目度の変化、ミーティング回数を教えてください。

- A. 機関投資家との面談件数は前期第 1 四半期、第 2 四半期と比べ大きく増加しております。公募増資により新規の機関投資家との接触が増え、その後のマーケティング活動ができていくこと、加えて第 2 四半期の業績が良いことからプラスにご評価いただき面談につながることから、当第 2 四半期においては過去最高の面談件数になると想定しております。

Q. ChatGPT を活用したシステムの検証の進捗はいかがですか。

- A. ChatGPT の新モデル「GPT-4」を掲載したユーザー課金型の面談診断ツールのサービスを開始させていただきました。検証の進捗としては、一般への公開情報としてお伝えできる状態になるほど活用が進んできております。今後も生まれてくる様々なテクノロジーを駆使しながら、一度の検証で諦めるのではなく複数の検証を経て進めてまいりたいと考えております。

(参考：2023年10月10日付公表「[人工知能による面接診断AI サービスで、ユーザー課金型モデルをローンチ](#)」)

会社概要

会社名 : ポート株式会社
所在地 : 東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー5階
代表者 : 代表取締役社長 CEO 春日博文
設立 : 2011年4月
資本金 : 1,180百万円 (2023年9月末時点)
URL : <https://www.theport.jp/>

■本件に関するお問い合わせ

ポート株式会社 : 広報 IR 担当
コーポレートサイト : <https://www.theport.jp/>
E-mail : ir@theport.jp TEL : 03-5937-6731

※当社ではリモートワーク制度を導入しております。
お電話が通じにくくなる場合がございますので、
お問い合わせはE-mailまでお願いできますと幸いです。